

水質環境目標値市民モニタリング（河川・ため池） 湧き水モニタリング

第8期市民モニターを募集します

平成 17 年度から河川・ため池、平成 19 年度から湧き水の水質モニタリングを市民の皆様に行っていた
いてありますが、令和 8 年 4 月から第 8 期市民モニターに交代します。みなさんふるってご応募ください。

活動内容

- 任 期 令和8年4月から令和11年3月までの3年間
回 数 春、夏、秋、冬の年4回（3年間で、合計12回）
内 容 ・担当調査地点において、五感や調査キットを使い、各
グループで水質等を調査していただきます。
・調査に必要な道具は貸し出します。
・調査結果については、年1回の成果発表会でまとめ
を行います。
その他 ・調査回数に応じて、謝礼をお支払いします。
（1グループ・1回あたり2,500円を予定）
・令和8年4月18日（土）に調査方法の説明会を行う予定です。

- ★調査は1回約30分です。
- ★調査は簡単です。
- ★各季節の調査日は自由に
決めていただけます。



応募方法

お申し込みは、申込フォーム（推奨）又は、応募用紙に記入の上、
郵送、電子メール又は持参にて、環境局地域環境対策課にお送り下さい。

↓ 申込フォーム ↓



- ・グループ名
- ・メンバー構成（家族・友人・学校・地域・職場・NPO・その他）
- ・希望調査地点番号（第3希望まで）
- ・代表者の氏名、年齢、住所、電話番号、E-mail アドレス
- ・代表者以外のメンバーの氏名

※グループ名は結果を公表するときなどに使用します。わかりやすい名前をご自由にお決めください。
※ご提供いただいた個人情報は、本事業及び関連するイベント等のご案内についてのみ利用させていただきます。

<応募資格>

◎グループ代表者は、18才以上の名古屋市内に在住又は在勤（学）の方であること

◎グループは、2人以上で構成すること

※保険加入の関係上、10人以上で応募される場合はお問い合わせください。

<募集グループ数> 46グループ

※原則1地点を1グループが担当します。

※未経験の方を含むグループを優先し、応募が複数あった場合は抽選を行い、決定させて
いただきます。決定次第、結果にかかわらず、グループ代表者に通知します（令
和8年2月頃を予定）。

<募集期間> 令和8年1月9日（金）まで（当日必着）

（郵送の場合は当日消印有効）



調査地点

河川

番号	地点名	河川名	主な所在地
1	境橋	荒子川	中川区 高畑 4
2	荒子川ポンプ所		港区 十一屋 1
3	西日置橋	中川運河	中川区 山王 1
4	長良橋		中川区 舟戸町
5	東海橋		港区 新船町 4
6	猿投橋	堀川	北区 稚児宮通 1
7	小塩橋		西区 幅下 1
8	港新橋		港区 東築地町
9	日の出橋（新堀川）	新堀川	熱田区 花表町
10	かなえ橋	山崎川	瑞穂区 村上町 3
11	道德橋		南区 豊田 5
12	植田橋	植田川	天白区 塩釜口 2
13	天白橋	天白川	南区 赤坪町
14	千鳥橋		南区 源兵衛町 1
15	上汐田橋	扇川	緑区 鳴海町
16	梶田橋	鞍流瀬川	緑区 野末町
17	松川橋	庄内川	守山区 川上町
18	水分橋		守山区 瀬古 2
19	枇杷島橋		西区 枇杷島町 2
20	庄内新川橋		港区 宝神町
21	大森橋	矢田川	守山区 天子田 2
22	天神橋		守山区 新守山
23	香流橋	香流川	千種区 宮根台 1
24	比良新橋	新川	西区 比良 4
25	日の出橋(新川)		港区 小賀須 1
26	新東福橋	戸田川	港区 春田野 2
27	新西福橋	福田川	港区 福屋 2

水質環境目標値市民モニタリング（河川・ため池）とは

環境目標値とは、市民が健康で快適に暮らせるよう、汚染物質の濃度などの目標値を定めたものです。名古屋市では「名古屋市環境基本条例」に基づき、市内の河川やため池について「水質環境目標値」を設定しています。

水質環境目標値は、「理化学的指標」と「親しみやすい指標」から成ります。

＜理化学的指標＞pH（水素イオン濃度）、BOD（生物化学的酸素要求量）、COD（化学的酸素要求量）、DO（溶存酸素量）など

＜親しみやすい指標＞水のにごり（透視度）、水の色、水のおい、水の流れ、ごみ、生き物 など

モニターさんには親しみやすい指標を中心に、水の調査をしていただきます。また、理化学的指標についても調査キットを使った調査をお願いします。

親しみやすい指標については、年度ごとに達成状況を評価し、市の水質調査結果とともに公表します。



ため池

番号	地点名	主な所在地
28	牧野池	名東区 牧野ヶ池緑地内
29	猫ヶ洞池	千種区 平和公園内
30	大村池	守山区 上志段味
31	緑ヶ池	守山区 小幡緑地(本園)内
32	安田池	守山区 中志段味
33	塚ノ杵池	名東区 猪高緑地内
34	新海池	緑区 新海池公園内
35	琵琶ヶ池	緑区 大高緑地内
36	蝮池	緑区 大高町

湧き水

番号	地点名	主な所在地
37	中志段味エリア	守山区 才井戸流周辺
38	吉根エリア	守山区 山島公園内
39	小幡緑地エリア	守山区 小幡緑地公園周辺
40	茶屋ヶ坂エリア	千種区 茶屋ヶ坂公園内
41	本山エリア	千種区 鹿子町
42	東山エリア	千種区 東山公園東部
43	八事裏山エリア	千種区 東山公園南部
44	呼続エリア	南区 呼続公園内
45	神の倉エリア	緑区 鳴海町神の倉
46	大高エリア	緑区 大高緑地公園内

湧き水モニタリングとは

地上に降り注いだ雨や雪は、一部は蒸発し、また一部は地中に浸透します。浸透しきれない分は、地表から河川に流れ、海に注ぎます。

地中に浸透した水は、一部は地表面や植物の葉からの蒸発散により再び大気に戻り、また一部は地下水の流れとなり、ゆっくりと河川や海へと至り、やがて再び湧き出します。

このように、水が気体・液体・固体と姿を変えながら地球をめぐることを「水循環」といいます。

しかし、いま、都市化にともなう建物の増加や舗装面の拡大、樹林地の減少などにより、地表に降った雨が地中にしみ込みにくくなり、健全な水循環が損なわれてきています。

湧き水は、地下に隠れていた水循環の一部である地下水が、私たちの目に見える形で現れたものです。水循環を構成する要素である湧き水の水質・水量などを継続的に調査することで、水循環がどうなっているか調べながら、健全な水循環の回復に向けて取り組んでいきましょう。

調査の流れ

<調査日の決め方>

- 春（4～5月）、夏（6～8月）、秋（9～11月）、冬（12～2月）に、それぞれ1回調査を行います。
- 雨の日と雨の翌日は避けて調査を行います。

<河川、ため池>

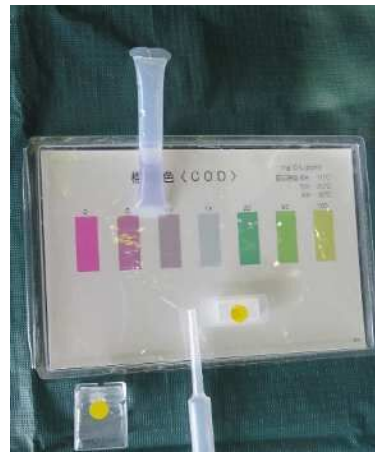
- 橋の上や岸から、ロープつきバケツを使って水をくみます。
- 気温、水温、天気等を記録します。
- 水のにごり：透視度計を使って測定します。
- 水の色：白い紙の上に水をくんだビーカーを置き、観察します。
- 水のおい：水際に立った時の水のおい、ビーカーにくんだ水のおいを嗅ぎます。
- ごみ：水面や河原、土手などのごみを観察します。
- 水の流れ（河川）：水深や流れの速さを観察します。
- 生き物：水中や水際の生き物を記録します。
- 水質：調査キットを使って、pH・CODを調べます。
- 周囲の状況を観察し、気づいたことを記録します。

<湧き水>

- 湧き水地点にて、ビーカー等を使って水をくみます。
- 気温、水温、天気等を記録します。
- 水量：ビーカー等を使って測定します。
- 水質：調査キットを使って、pH・COD・鉄・マンガン・硝酸態窒素を調べます。
- 周囲の状況を観察し、気づいたことを記録します。

<結果の報告>

- 調査結果は、報告用フォーム、電子メール、郵送などにより、名古屋市環境局地域環境対策課に送付します。



送付・問い合わせ先

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

名古屋市 環境局 地域環境対策課 水質地盤担当（名古屋市役所東庁舎5階）

電話：052-972-2675 メール：a2675@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

環境市民モニタリング

名古屋市公式ウェブ
サイト内検索

→第8期市民モニター募集について